

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	卒業制作（実習）	
科目基礎情報							
開設学科	放送芸術科		コース名	カメラ、音声、照明、編集、美術、制作		開設期	後期
対象年次	2年次		科目区分	必修		時間数	240時間
単位数	8単位		開講時間	木曜、金曜 1時限目～		授業形態	実習
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。						
担当教員情報							
担当教員	石川、伊堀、神山、八木、肥沼、鈴木、北川、大関、宮川、越智、松井、矢野			実務経験の有無・職種	有・放送業務		
学習目的							
撮影に必要なことを決定していくプロセスや他コースの意見を聞き取り、作品をブラッシュアップしていく指導する。 2年間の集大成 卒業制作を通じて、社会に出た時の対応力、思慮など実践の場、スキルアップや感性を育む 後期から始まる卒業制作の企画概要、企画募集などを、適宜、説明、指導する。							
到達目標							
卒業制作を通じて、オーディション、キャストとの打合せ、ロケハン、台本の作成方法、カット割りなど、撮影に必須のことを段階的に学び、就職後のことを想像させる。 実習中心になるので、撮影に臨んでの心構え（遅刻・欠席・機材管理・スタッフワーク、報・連・相を徹底する）を折に触れて指導する。							
教育方法等							
授業概要	この授業では、個人ワークやグループワークを採り入れる。他人が発する情報をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれをどのように伝えていくかを意識しながら、授業を進める。就活を視野にいれつつ、卒業制作の班を決める際は、撮影スケジュールを入念に把握しておくようにしてください。						
注意点	この授業ではキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。 ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	0%					
	小テスト	0%					
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	成果発表 （口頭・実技）	60%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する				
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回） 1回（ 2 ）時間 ※45分を1時間とする							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	コース実習			中継実習の概要説明、各コース実習を通じて中継業務について学ぶ			
2回	コース実習			各コース実習を通じて中継業務について学ぶ			
3回	コース実習			各コース実習を通じて中継業務について学ぶ			
4回	中継実習本番			3班体制での中継実習本番を通じて中継本番の現場業務を学ぶ			
5回	卒業制作			プレゼンテーション、打ち合わせ、本読みなどを通じてグループワークを学ぶ			
6回	卒業制作			ロケ収録を通じ現場業務を学ぶ			
7回	卒業制作			ロケ収録を通じ現場業務を学ぶ			
8回	卒業制作			ロケ収録を通じ現場業務を学ぶ			
9回	卒業制作			編集、MA、スタジオ収録準備を通じ番組を完成させる業務を学ぶ			
10回	卒業制作			編集、MA、スタジオ収録準備を通じ番組を完成させる業務を学ぶ			
11回	卒業制作			編集、MA、スタジオ収録準備、セット立て込み、照明吊込みを通じて番組を完成させる業務を学ぶ			
12回	卒業制作			編集、MA、スタジオ収録準備、セット立て込み、照明吊込みを通じて番組を完成させる業務を学ぶ			
13回	卒業制作			編集、MA、スタジオ収録準備、セット立て込み、照明吊込みを通じて番組を完成させる業務を学ぶ			
14回	卒業制作			編集、MA、スタジオ収録準備、セット立て込み、照明吊込みを通じて番組を完成させる業務を学ぶ			
15回	卒業制作			習得したスキル、課題などレポート提出で自分を知る			